

WAYO WOMEN'S UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

学生募集要項

2023
男女共修

人文科学研究科 英語文学専攻 修士課程
ENGLISH LANGUAGE AND LITERATURE

人文科学研究科 日本文学専攻 修士課程
JAPANESE LITERATURE

文部科学省の方針、社会情勢の状況により変更が生じる可能性があります。
最新情報は大学HP (<https://www.wayo.ac.jp>) を
ご確認くださいませよう願いたします。

和洋女子大学 大学院

目

次

▶ アドミッション・ポリシー	1 ページ
▶ 概要	2 ページ
▶ 出願	3 ページ
▶ 注意事項	6 ページ
▶ 試験	7 ページ
▶ 合否発表	8 ページ
▶ 入学手続き	8 ページ
▶ 個人情報について	9 ページ
▶ 新型コロナウイルス感染症対策に伴う注意事項および配慮等について	10 ページ
▶ 長期履修学生制度について（人文科学研究科・総合生活研究科共通）	12 ページ
▶ 履歴書	巻末
▶ 長期履修申請書	巻末

アドミッション・ポリシー

◆ 大学院 アドミッション・ポリシー

和洋女子大学大学院は、生涯教育の礎となるべく、学習意欲の高い学生を求めています。本学では、人文科学研究科修士課程、総合生活研究科博士前期課程・博士後期課程を開設しています。人文科学研究科には、英語文学専攻と日本文学専攻を有しています。英語と日本語という違いはありますが、いずれも言語を研究基盤として、自らの知識と教養を深め、さらにそれを表現し、発表することで、国際社会に貢献し、また高度な専門性を発揮できる職に就く意識の高い学生を求めています。総合生活研究科では、博士前期課程・後期課程のいずれにおいても、家政学を基本としながらも、学際的な視野にたち、生活科学全般における課題を論理的に検証できる意欲をもった学生を求めています。修士・博士の学位取得後には、その専門性をもって広く社会に貢献したいと考える学生を求めます。

◆ 人文科学研究科 アドミッション・ポリシー

学士課程で修得した基礎的な研究手法と専門知識を深めることに意欲を持ち、さらに広く人文科学や隣接諸科学の知見にも興味・関心を持って、自らの研究テーマや研究方法を発展させ深めようという目的を持ち、その研究を通して文化の継承・発展に寄与し、社会に貢献する意欲を持っているような人を求めます。

◆ 英語文学専攻 アドミッション・ポリシー

英語学・英語教育学・英語圏の文学と文化についての知識を深め、研究方法や研究テーマをさらに発展させる意欲がある人、英語学・英語教育学・英語圏の文学と文化の基礎知識を持ち、高度な思考力と表現力を身につける努力を惜しまない人、概説書レベルの英語原著を読む能力がある人、人間理解と同時に、諸外国の社会や文化について理解を深め、国際社会に貢献する意欲のある人、高度な専門性を必要とする職業につく意志を持つ人を求めます。

▶ 求める学生像

- 学士課程において習得した知識を深め、英語の4技能を発展させたい人
- 高度な思考力と表現力を身につける努力を惜しまない人
- 英語学・英語教育学・英語圏の文学と文化の基礎知識を持ち、概説書レベルの英語原著を読む能力のある人
- 諸外国の社会や文化について理解を深め、国際社会に貢献する意欲のある人
- 高度な専門性を必要とする職業につく意志を持つ人

◆ 日本文学専攻 アドミッション・ポリシー

日本文学専攻は、日本文学・日本語や関連する分野に関して、学士課程で修得した知識や研究方法をさらに深め、自ら問題意識をもって研究課題を見つけ、新たな展望と知見を示す研究を推進することを目的とし、そのための基礎的能力を備え、研究を通して文化の継承・発展に寄与したいと考える、主体的意欲にあふれた人を求めます。

▶ 求める学生像

- 日本文学・日本語や関連する分野において積極的に研究を行いたいと考えている人
- 日本文学・日本語や関連する分野の研究に必要な基礎的知識・方法等を身につけている人
- 課題の発見と解決に向け、調査・分析・考察等を着実に進める意欲をもっている人
- 人文科学全般や隣接諸学についても広い関心と視野をもっている人
- 日本文学・日本語や関連する分野で高度の専門性を必要とする職業への関心をもっている人

概 要

募集人員

研究科	専攻	課程	学位	募集人員
人文科学研究科	英語文学専攻	修士課程	修士(文学)	5名
	日本文学専攻	修士課程	修士(文学)	5名

試験日程 (2023年度)

	出願期間	試験日	合否発表日時	入学手続締切日	学納金返還締切日
Ⅰ期	2022年9月13日(火) ～9月28日(水)必着 窓口受付 平日 9時～16時 土曜日 9時～13時	2022年 10月8日(土)	2022年 10月13日(木) 12時	(一括・1次) 2022年 10月27日(木)	2023年 3月31日(金) 16時
				(2次) 2022年 12月21日(水)	
Ⅱ期	2023年2月14日(火) ～2月22日(水)必着 窓口受付 平日 9時～16時 土曜日 9時～13時	2023年 3月4日(土)	2023年 3月9日(木) 12時	(一括) 2023年 3月22日(水)	2023年 3月31日(金) 16時

選考方法 (Ⅰ期・Ⅱ期)

専攻	課程	選考方法	配点
英語文学専攻	修士課程	書類審査・面接・専門科目 (90分) 注1	100点
日本文学専攻	修士課程	書類審査・面接・専門科目 (90分)	100点

※面接は段階評価です。

※専門科目は記述式です。マークシート方式ではありません。

注1 英語文学専攻…辞書持ち込み可(含電子辞書)。専門科目は言語・文学・文化関連の問題からその場で一題選択(読解中心)。

時間割 (人文科学研究科・総合生活研究科共通)

Ⅰ期	専攻	開場	入室完了	1時限	2時限
				10:00～11:30	11:45～
Ⅰ期	英語文学専攻	9:00	9:30	専門科目	面接
	日本文学専攻				
Ⅰ期	専攻・課程	開場	入室完了	1時限	2時限
				10:00～11:00	11:30～
Ⅰ期	総合生活専攻 博士前期課程	9:00	9:30	英語	面接
	総合生活専攻 博士後期課程				
Ⅱ期	専攻	開場	入室完了	1時限	2時限
				10:00～11:30	11:45～
Ⅱ期	英語文学専攻	9:00	9:30	専門科目	面接
	日本文学専攻				
Ⅱ期	専攻・課程	開場	入室完了	1時限	2時限
				10:00～11:00	11:30～
Ⅱ期	総合生活専攻 博士前期課程	9:00	9:30	英語	面接
	総合生活専攻 博士後期課程				

出 願

出願資格(男女共修)

人文科学研究科(英語文学専攻/日本文学専攻 修士課程)

下記のいずれかに該当する男女

- (1) 大学を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2023年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年(医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程への入学については18年)の課程を修了した者および2023年3月修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年(医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程への入学については18年)の課程を修了した者および2023年3月修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者および2023年3月修了見込みの者
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上(医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程への入学については5年)の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2023年3月までに授与される見込みの者
- (7) 指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧)を修了した者および2023年3月修了見込みの者
- (8) 旧制学校等を修了した者
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者および2023年3月修了見込みの者
- (10) 本学の大学院において個別の入学資格審査により認められた22歳以上の者

※外国人留学生の方は、出願資格について、事前に入試センター(TEL 047-371-1127)へ確認してください。

人文科学研究科(英語文学専攻/日本文学専攻 修士課程)

個別入学資格審査(希望される方は、所定用紙を入試センターにご請求ください)

個別の出願資格で、個別入学資格審査を必要とする者は、次の通りとします。

修士課程:出願資格(1)~(9)に該当しない者

※個別入学資格審査申請期間

I期 2022年9月5日(月)~2022年9月9日(金) 必着

II期 2023年1月17日(火)~2023年1月26日(木) 必着

上記の期間内必着で以下の書類を郵送するか、または入試センター(TEL 047-371-1127)に事前に連絡の上、入試センター窓口へ持参してください。

(郵送する場合は、封筒表面に「個別入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください)

個別入学資格審査提出書類	様 式	備 考
個別入学資格審査申請書	本学所定	
志望理由書	本学所定	
最終出身校の卒業(修了)証明書 *生年月日記載のもの		※証明書と申請書の氏名が改姓等により異なる場合は、A4判用紙に改姓理由を記入し提出してください。(様式は任意)
最終出身校の学業成績証明書		
業績一覧	任 意	

出願方法（インターネット出願＋出願書類の提出）

本学ホームページのインターネット出願サイトより出願登録してください。

出願登録はパソコン、スマートフォン、タブレットから入力できます。出願登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を入試センター窓口まで持参するか、出願期間内必着（簡易書留速達）で郵送してください（消印有効ではありません）。

詳しくは大学ホームページに掲載のインターネット出願ガイドをご覧ください。

入学検定料

35,000円

コンビニ、ペイジー（銀行ATM／インターネットバンキング）、クレジットカードのいずれかでお支払いください。

注）入学検定料の他に、振込手数料が必要です。詳しいお支払い方法は、インターネット出願ガイドをご覧ください。

出願書類

（外国人留学生の方は、5ページをご覧ください）

Web入学志願票	インターネット出願サイトから Web 入学志願票をダウンロードして印刷してください。なお、出願登録の際に写真データのアップロードを忘れずに行ってください。 この写真は、入学後学生証にも使用しますので、胸元が深くあいている服装は控えてください。
履歴書 （本学所定用紙）	必要事項を記入してください。 記入欄が足りない場合はコピーしてご記入ください。
長期履修申請書 （本学所定用紙）	申請希望者のみ提出。必要事項を記入してください。 内容については 12 ページをご覧ください。
最終出身校の 卒業（見込み）証明書*	最終出身校の発行する卒業（見込み）証明書
最終出身校の 成績証明書*	最終出身校が発行したもの（卒業見込み者は履修中の科目を含むもの） 短大より大学に編入された方は、短大の成績証明書もあわせて提出してください。
その他	何らかの機関に在職したまま出願する場合は、その機関の所属長の承諾書（様式は任意）

【注意】

- 提出された書類は返却しません。
- 証明書と志願票の氏名が改姓等により異なる場合は、A4判用紙に改姓理由を記入し提出してください。（様式は任意）
- *の出願資格を証明する書類は、いずれも原則発行から3ヶ月以内のものを提出してください。

外国人留学生の出願書類

▶ [本人が用意するもの]

Web入学志願票	インターネット出願サイトから Web 入学志願票をダウンロードして印刷してください。なお、出願登録の際に写真データのアップロードを忘れずに行ってください。 この写真は、入学後学生証にも使用しますので、胸元が深くあいている服装は控えてください。
外国人留学生履歴書 (本学所定用紙)	必要事項を記入してください。写真貼付は不要です。
卒業(見込み)または 修了(見込み)証明書*	最終出身校が発行した卒業(見込み)証明書 最終出身校が発行した成績証明書(卒業見込み者は履修中の科目を含むもの)。 短大より大学に編入された方は、短大の成績証明書もあわせて提出してください。 (注) 卒業証明書・成績証明書は、日本語または英語の原本を提出してください。
成績証明書*	これ以外の言語のものは、必ず日本語または英語の訳文(出身校の公印入り)を作成し、原本に添付すること。原本を提出できない場合は、原本からの正しい複製であることを出身校、大使館等の公的機関が証明したものを提出してください。 ※出願資格を確認するために、追加で別途書類を求める場合があります。
外国人留学生志望理由書 (本学所定用紙)	必要事項を記入してください。
日本語能力についての 証明書 ★本学出身者は省略可	日本語能力試験(N2又は2級以上)の可否結果通知書(認定書)および点数の写し、または日本留学試験(日本語200点以上)の成績通知書の写しを提出。写し(A4サイズ)には、氏名・志望専攻(課程)を明記してください。 ※ただし、日本語能力試験、日本留学試験未受験の者は、最終出身校による日本語能力確認書(本学所定用紙)を提出してください。
在留カードの写し	両面コピー(A4サイズ)を提出してください。
パスポートの写し	写真貼付欄見開きのコピー(A4サイズ)を提出してください。
その他	何らかの機関に在職したまま出願する場合は、その機関の所属長の承諾書(様式は任意)を提出してください。

[注意]

- ・提出された書類は返却しません。
- ・*の出願資格を証明する書類は、いずれも原則発行から3ヶ月以内のものを提出してください。

▶ [保証人が用意するもの]

出願するには、保証人が必要です。

保証人の方は、下記の書類を用意してください。

在日身元保証書 (本学所定用紙)	保証人本人が自筆し、署名、捺印してください。
在職証明書	会社員など被雇用者の場合は「在職証明書」、会社経営・自営業者の場合は「履歴事項全部証明書」、会社を登記していない場合は「確定申告書の写し」を提出してください。
居住証明	「住民票」を提出してください。 (注) 保証人が経費支弁者となる場合は、世帯全員が記載されたものを提出してください。

▶ [経費支弁者が用意するもの]

①志願者の両親などの親族が本国等海外から学費・生活費を送金する場合	・経費支弁書(本学所定用紙) 支弁者本人が自筆してください。日本語、英語以外は、日本語訳(公的機関の証明書は不要)をつけてください。
②志願者以外の日本在住者が、学費・生活費を支弁する場合	・経費支弁書(本学所定用紙) 支弁者本人が自筆してください。日本語、英語以外は、日本語訳(公的機関の証明書は不要)をつけてください。 ・経費支弁者の年間所得証明書 都区民税、市県民税課税証明書(所得金額と課税金額が記載されたもの)または、税務署発行の納税証明書(その1)と(その2)を提出してください。
③志願者本人が支弁する場合	・預金残高証明書(日本国内の金融機関発行) 本人名義の銀行等における預金残高証明書(年間授業料相当額)を提出してください(直近1ヶ月以内のもの)。 ・奨学金の給付に関する証明書 奨学金を受給している場合は、給付金および給付期間が明記されたもの(コピー可)を提出してください。

▶ [その他]

- (1) 出願に必要な書類は、原則として本学入試センター窓口での配付となります。
事前に電話連絡(TEL 047-371-1127)の上、本学入試センターまでお越しください。
- (2) 入学する際に在留資格「留学」を取得できない場合は、入学資格を取り消します。

注意事項

出願にあたっての注意

- (1) 出願後の志望専攻(課程)の変更は認められません。
- (2) 出願書類に不備があった場合は受付できません。郵送又は持参する前にもう一度よく確認してください。
- (3) 入学検定料の振込を済ませても、期日までに書類を提出しない場合は、棄権とみなします。したがって、受験することはできませんのでご了承ください。
- (4) 出願資格の確認等のため、指定されたもの以外の書類の提出を求めることがあります。
- (5) 提出書類および納入された入学検定料は、原則として、返還しません。ただし、次の場合には、返還します。
 1. 検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
 2. 出願締切後に書類を提出した。入学検定料の返還を希望される方は、下記の期限内に申し出てください。
※振込手数料は出願者負担となります。
【申し出期限】大学院入試Ⅰ期……2023年1月13日(金)12時(2月中の返還)
大学院入試Ⅱ期……2023年3月17日(金)12時(4月中の返還)

【受験上・修学上の特別な配慮が必要な方】

本大学院に入学を志願する者で、障害等があり、受験および修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学に事前相談の申請を行ってください。
また、急な病気やけがのため、受験に際し特別な配慮を必要とする場合もすみやかにご連絡ください。

●手続きの手順

- ① 事前相談の期限までに入試センター(TEL 047-371-1127)へお電話でお問い合わせください。
 - ② 必要書類を提出してください。
- 詳しくは、大学ホームページ(
- <https://www.wayo.ac.jp>
-)の入試情報ページをご覧ください。

●事前相談申請の締切日

大学院入試Ⅰ期	2022年8月3日(水)
大学院入試Ⅱ期	2022年12月1日(木)

書類提出先・問い合わせ先

和洋女子大学 入試センター
〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1 (TEL 047-371-1127)

受験票の確認・印刷について

- (1) 受験票はデジタル受験票になります。出願受付締切り後、下記の日程でインターネット出願サイトに受験票のPDFデータがアップロードされますので、A4サイズの用紙にプリントアウトして、**試験当日、必ず持参してください。**デジタル受験票について、詳しくはインターネット出願ガイドをご覧ください。
- (2) 受験票のデータがアップロードされない場合や、受験票について疑問等がありましたら、入試センター(TEL 047-371-1127)までご連絡ください。

大学院入試Ⅰ期	受験票データ	アップロード日	2022年10月4日(火)
大学院入試Ⅱ期	受験票データ	アップロード日	2023年2月28日(火)

試 験

試験会場

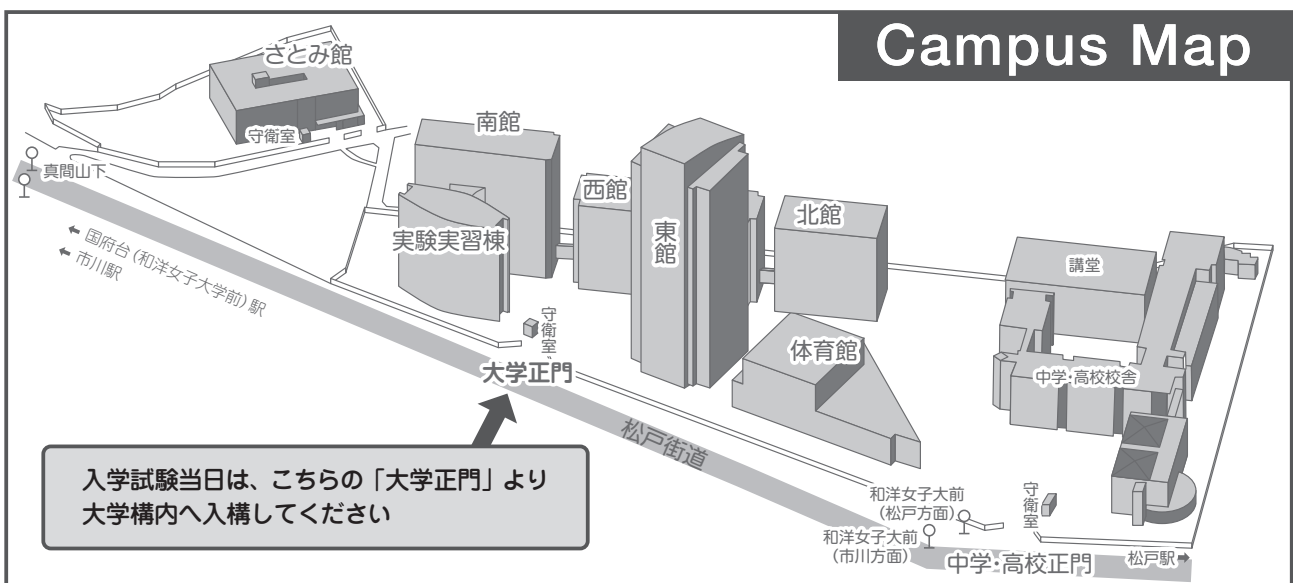
- (1) 入学試験は、和洋女子大学 国府台キャンパスで実施します。交通案内図、およびキャンパスマップをご確認ください。
- (2) 試験場案内は、試験当日、本学構内に掲示します。各自、試験場に入室してください。
- (3) 試験場の下見をする場合は、試験日の前日の9：00～16：00のみ、可能です。
ただし、校舎の位置の確認のみで、試験場（校舎内）に入ることはできません。

入学試験の実施に関する連絡

災害等により、試験が実施できない場合は、本学ホームページに掲載します。
ホームページの閲覧が不可能な方は、入試センター（TEL 047-371-1127）までお問い合わせください。

入学試験当日の諸注意

- (1) 上履きを用意する必要はありません。
- (2) 英文字や漢字がプリントされた服やペンケース等の文房具の着用・使用はしないでください。
- (3) 休憩時間に食事をする場合は、弁当を持参してください。
- (4) 入学試験当日の大学構内への入構が可能になるのは、試験開始時刻の1時間前からです。
- (5) 試験場へは、試験開始の30分前までに入室し、着席してください。
- (6) 受験票を忘れたり、紛失した場合は、係員に申し出て再交付を受けてください。
- (7) 遅刻をした場合は、係員の指示に従ってください。面接および試験開始後30分を経過した場合は、受験することは認められません。なお、天災等不可抗力による遅刻の場合は、係員に申し出てその指示に従ってください。
- (8) 試験場では、係員や試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 受験票は必ず携帯してください。
- (10) 試験場内では携帯電話（スマートフォン）・ウェアラブル端末等の通信機器の使用はできません。必ず電源を切り、鞆の中に入れてから着席してください。携帯電話（スマートフォン）・ウェアラブル端末等を時計として使用することはできません。必要な方は腕時計を持参してください。
- (11) 入学試験当日、最寄り駅周辺および本学付近の路上で勧誘等が行われていても、本学とは一切関係ありません。各自、十分注意してください。
- (12) 駐車場はありませんのでお車でのご来校はお控えください。また、お車でのお迎えの際は、近隣の住宅・店舗の迷惑にならないよう、ご配慮いただきますようお願いいたします。
- (13) 原則として、大学構内（大学正門より中）における受験生への付添いは不可とさせていただきます。事情により付添いを必要とする場合、または駐車場を必要とする場合は、事前にお申し出ください。
- (14) 試験終了後、問題用紙は回収します。持ち帰らないでください。



合 否 発 表

合否発表について

- (1) 下記合否照会サイトよりご確認ください。
詳しくは、インターネット出願ガイドをご覧ください。電話照会、学内掲示発表は行いません。

このQRコードからサイトに直接アクセスできます。
合否照会サイト <https://www.postanet.jp/gouhi/012050>



※合否結果はインターネット出願サイトにログイン後、和洋女子大学のページからも確認できます。

- (2) 合格者には、Web入学志願票に記入された住所（合格通知等送付先住所）宛に、合格通知書を入学手続き書類と一緒に、郵送します。
(注) 合格通知書の郵便が、合否発表日より3日経ても未着の場合は、入試センター（TEL 047-371-1127）までご連絡ください。「入学手続き書類」の不着・遅配等の事故を理由とした入学手続き延期は認められません。

入 学 手 続 き

手続方法

- (1) 合格者には、入学手続きに必要な書類を、合格通知書と一緒に郵送します。
書類が同封されていなかった場合は、ご連絡ください。
入学手続き書類に基づき、「入学時納入金」を期日までに金融機関から振込んでください。
本学への振込実施日（着金日）が期間内であることが必須です。
(例：入学時締切日12月20日の場合は、12月20日に本学で入金を確認できるということです)
注）締切当日の振込ですと、振込時間によっては、本学で入金を確認できない場合があります。ご利用の金融機関にお問い合わせください。
- (2) 入学者には入学式当日、入学許可書を配付します。
(入学式以前に必要な方は入試センター（TEL 047-371-1127）までご連絡ください)
- (3) 本学では、大学院入学試験において、入学時納入金の手続完了後に入学を辞退する場合には、入学金以外の学費を返還する方式をとっています。(9ページをご覧ください)
- (4) 期日までに振込が確認できない場合は、入学資格を失います。
- (5) 卒業見込みで受験した者で、2023年3月31日までに卒業または修了できなかった場合には、入学資格を取り消します。

※金融機関において、10万円を超える現金の振込を行う場合には、本人確認書類の提示が必要です。ご利用の金融機関にご確認ください。振込の際は本学から送付される振込依頼書をご利用ください。

2023年度入学手続時納入金

人文科学研究科（修士課程）および総合生活研究科（博士前期課程）

※は入学手続時のみ(単位:円)

研究科 内 訳	人文科学研究科			総合生活研究科		
	英語文学専攻/日本文学専攻			総合生活専攻 博士前期課程		
	本学卒業 者(見込み 含む)	和洋女子 短期大学 短期大学 部卒業 者	左記以 外	本学卒業 者(見込み 含む)	和洋女子 短期大学 短期大学 部卒業 者	左記以 外
入 学 金※	0	87,500	175,000	0	87,500	175,000
授 業 料	前期	231,000	231,000	231,000	245,000	245,000
	後期	231,000	231,000	231,000	245,000	245,000
施 設 費	前期	75,000	75,000	75,000	150,000	150,000
	後期	75,000	75,000	75,000	150,000	150,000
入学手続時納入金	306,000	393,500	481,000	395,000	482,500	570,000
後期分納入金 (納期10月5日)	306,000	306,000	306,000	395,000	395,000	395,000
初年度納入金	612,000	699,500	787,000	790,000	877,500	965,000

- (1) 学費等の消費税については非課税です。
- (2) 学費等は経済情勢の変化に応じ改訂されることがあります。
- (3) 私費外国人留学生の方へ

外国人留学生の方は、経済的な理由により修学が困難と認められるものについては授業料が50%減免となります。ただし在留資格が「留学」取得者を対象とします。

- ・入学時の納入金については、減免のない金額を記載してあります。入学後、学生課より経済困窮者のための授業料減免の案内をします。減免を希望する場合は、案内に従い、申請書を提出してください。
- ・1年次後期の納入金については、減免の申請が通った学生に対し、減免された授業料をお知らせします。
- ・2年次以降の授業料減免については、留学生の学業成績優秀者上位30名（学士課程および大学院生を含む）を対象とします。ただし、前年度1年間の成績評価係数（日本学生支援機構の算出方法によるGPA）が2.0未満の場合は、授業料減免対象外となります。

入学辞退・学納金返還について

返還申請締切日 2023年3月31日（金）必着 窓口締切16時

- (1) 「入学手続時納入金」の振込手続完了後に、入学を辞退し、納入金の返還を求める場合は、入学金を除く金額を返還します。ただし、決められた期限内に申請手続きをしてください。
- (2) 入学辞退を希望される場合は、本学所定用紙に必要事項を記入の上、入試センターまで簡易書留にて郵送又は持参してください。
- (3) 返還金は4月下旬に申請者の指定した口座へ振込みます。振込手数料は申請者負担となります。外国人留学生の場合、振込口座は本人名義とします。
- (4) 上記期限以降に、入学辞退を希望される場合は、入試センター（TEL 047-371-1127）までお問い合わせください。

個人情報について

収集した個人情報について

出願書類および入学試験により、本学が入手した個人情報は、入学試験から入学手続までの一連業務のために利用します。また出身学校へ入試結果等の情報提供を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、入学者の個人情報は、在学期間中の教育支援のために利用するほか、卒業後も大学からのお知らせ、現状等の追跡調査および在学生の就職活動支援等のために利用することがあります（同窓会との共同利用を含む）。

和洋女子大学は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の不正使用や流出を防ぎ、適正な保護管理に努めます。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う注意事項および配慮等について

和洋女子大学では、「令和5年度大学入学者選抜実施要項について（通知）（文部科学省 令和4年6月3日）」に基づき、以下の通り2023年度の入学者選抜を実施します。
日程および選抜方法等に変更が生じた場合は、大学ホームページでお知らせします。

◆ 大学院入試における試験実施上の配慮について

大学院入試における対応

大学院入試Ⅰ期およびⅡ期に出願し、新型コロナウイルス感染症への感染等により入学試験を受けることができず、下記の配慮の対象者に該当する場合は、以下の通り振替受験または検定料の返還が可能です。

対象入試	対象研究科	対応内容
大学院入試Ⅰ期	全研究科	大学院入試Ⅱ期に出願を振替
大学院入試Ⅱ期		検定料の返還

配慮の対象者について

下記の（１）～（５）のいずれかに該当し、かつ本学へ申請をした者。

- （１）受験生本人に発熱やせき等、新型コロナウイルス感染症を疑わせる症状がある。
- （２）受験生本人が健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう保健所等より指示された。
- （３）受験生本人が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当すると判断された。
- （４）受験生本人が新型コロナウイルス感染症に感染あるいは陽性と診断され入院中または療養中である。
- （５）その他新型コロナウイルス感染症に係る理由によるもの。

申請方法と申請期限

大学院入試Ⅰ期またはⅡ期へ出願後、上記の理由により受験できないことが判明した時点で、速やかに本学入試センター（TEL 047-371-1127）まで**必ず電話で連絡してください**。
入試センターより、その後の手続き等についてご案内します。

電話による申し出期限：入学試験当日の試験開始時刻まで

◆ 受験生の方へのお願い

【1】来校前の体調管理等について

試験日の1週間程度前から発熱、せき等の風邪の症状がある方は、予め医療機関で受診してください。また、試験当日までの1週間に下記の症状、接触がないかどうか、ご自身および同居する家族の体調について確認してください。

- 発熱、せき、のどの痛みなどの症状がでていないか
- 倦怠感や息苦しさがないか
- 同居する家族に体調を崩されている方がいないか
- 過去2週間で本人および同居する家族に海外渡航歴がある方がいないか
- 同居する家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないか
- 上記以外に、新型コロナウイルスへの感染が疑われる症状がでていないか

▶マスクの着用について

試験当日、大学への入構時はマスクの着用をお願いします。事情によりマスクの着用が難しい場合は、6ページに記載の【受験上・修学上の特別な配慮が必要な方】と同様の申請を行い、**出願期間内に必要書類を入試センターまで郵送してください**。

▶体調の確認について

検温のほか、呼吸器の症状や頭痛等について、手帳等に記録するなど、どのような形でも構いませんので、試験当日までの1週間の記録をつけてください。提出は不要ですが、必要に応じて確認させていただく場合があります。

【2】試験当日について

(1) 受験をお断りする方

- 試験当日に新型コロナウイルス感染症に罹患しており治癒していない方、および濃厚接触者に該当する方。
- 試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある方。
- 試験当日の検温で、37.0度～37.4度の熱がある方、もしくはせき等の風邪の症状や体調不良がある場合には、平熱や体調の確認をさせていただき、状況によっては受験をお断りします。試験前1週間の検温や体調について記録したメモ等を、試験当日お持ちいただくことをお勧めします。

(2) 大学正門より入構する際の注意事項

- 入構時はマスクの着用をお願いします（大学構内では、感染予防のため教職員や関係者がマスク着用の上、対応させていただきます）。
- 入館時に手指の消毒および検温をさせていただきます。
- 大学構内で体調不良を感じた場合は、無理をせずに遠慮なく係員にお申し出ください。
- 当日は大学正門より入構してください（7ページ参照）。駐車場の用意はありませんので、公共交通機関を利用の上、来校してください。

【3】試験を欠席する場合について

新型コロナウイルス感染症に罹患された方、および濃厚接触者に該当する方、新型コロナウイルス感染症の疑いのある症状の方など、前述の【2】試験当日について（1）受験をお断りする方に該当するケースで試験を欠席する場合は、**試験当日の試験開始時刻までに**、入試センター（TEL 047-371-1127）までご連絡ください。連絡なく欠席された場合は、通常の欠席として扱います。

【4】本学の試験時の対応について

(1) 筆記試験

筆記試験会場は、前後1メートル程度の間隔を開けての着席となります。試験監督者はマスクおよび必要に応じてフェイスシールドを着用します。試験会場換気のため適宜、外気を取り入れるため、体温調節ができるよう、上着などをご用意ください。受験生はマスクの着用をお願いします。なお、本人確認のために試験中に試験監督者が指示した場合には、一時的にマスクを外していただきます。

(2) 面接・プレゼンテーション

面接官と受験生との間を2メートル以上離し、飛沫飛散防止のためのアクリルボードを配置します。面接官・面接誘導者はマスクを着用します。受験生は、面接・プレゼンテーション時にはマスクを外して行う場合があります。係員および面接官の指示に従ってください。

試験でPCを利用し、プレゼンテーションをする場合は、本学が用意した使い捨ての手袋を使用してください。なおラテックス（天然ゴム）アレルギーがある方は、当日誘導の係の者にお申し出ください。

▶ 共通注意事項

- 休憩時間を含め、受験生同士の会話、交流、接触は原則禁止とします。
- 昼食が必要な場合は持参し、自席で食事をとってください。
- 試験室へ入退室を行う際は、都度手指の消毒をしてください。
- 試験中あるいは休憩時間中に発熱やせき等の症状が出た場合は、必ず試験監督者および係員に申し出てください。また、試験監督者が対応を要すると判断した場合は、試験の中断を指示する場合があります。
- 退出の指示がある場合は、それに従ってください。また、大学構内ではマスクを廃棄しないでください。試験終了後は、各自寄り道などせず、なるべくまっすぐ帰宅してください。

☼ 受験生への付添いについて

原則として、大学構内（大学正門より中）における受験生への付添いはできません。事情により受験生への付添いが認められた場合は、付添いの方にも上記の【2】試験当日について（2）大学正門より入構する際の注意事項に記載の内容と同様の対応となります。

長期履修学生制度について（人文科学研究科・総合生活研究科共通）

※外国人留学生の方は対象外です。

長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情で、通常の学生よりも1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、大学院修士課程および博士前期課程の標準修業年限である2年間を超えた在学をしなければ課程を修了することができないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、2年を超え、4年以内の学期を単位とする標準修業年限を超えた在学をあらかじめ認めただ上で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。博士後期課程は3年を超え、6年以内の学期を単位とします。ただし、審査の結果、認められない場合もありますので留意してください。

<p>対象者</p>	<p>長期履修学生を希望することができる者は、本学大学院人文科学研究科修士課程、総合生活研究科博士前期課程および後期課程に入学する者又は在学する者で、職業を有している等の事情がある者のうち、次の各号の一に該当する者とする。</p> <p>(1) 官公庁、企業等に在職している者、又は自ら事業を行なっている等フルタイムの職業についている者。</p> <p>(2) 育児、親族の介護等に従事している者で、その負担により修学に重大な影響があると学長が認めた者。</p> <p>(3) その他修学に重大な影響があると学長が認めた者。</p>
<p>最長在学年限</p>	<p>修士課程および博士前期課程… 4年 博士後期課程…………… 6年 休学の期間を除く。なお、最長在学年限を超えては在学できません。</p>
<p>在学期間の変更</p>	<p>在学期間の延長や短縮については、在学中1回に限り認められる場合にのみ変更することができます。ただし、修了に伴う在学期間の短縮については認められることがあります。また最長在学年限を超える延長は認められません。</p>
<p>授業料等</p>	<p>通常の学生が標準修業年限（2年間、博士後期は3年間）に支払う授業料等（入学金を除く）の総額を、長期履修学生として認められた在学期間に分割して納入してください。入学金は入学手続き時に一括納入となります。</p> <p>なお、授業料等の額が改訂された場合は、改訂後の金額を基に再計算されます。</p> <p>（例）在学期間を4年として認められた場合</p> <p>通常の学生 年額612,000円×2年間＝1,224,000円（2年間総額） 長期履修学生 1,224,000円÷4年＝306,000円（年額） 年額306,000円×4年＝1,224,000円（4年総額）</p> <p>注1 在学期間を短縮して修了することとなった場合 通常の学生が標準修業年限（2年間、博士後期は3年間）に支払う授業料等の総額から、長期履修学生として在学した期間に支払った授業料等総額を減じた額を、修了しようとする学期に全額納入してください。</p> <p>注2 在学期間の延長を認められた場合 別に定められた規程により、授業料等を納入してください。</p> <p>注3 長期履修学生として認められた期間が満了してもなお修了できない場合 通常の学生が支払うべき授業料等の額を学期毎に納入してください。（ただし、最長在学年限を超えて在学することはできませんので、在学期間が最長在学年限に満たない者に限ります。）</p>
<p>手続方法</p>	<p>(1) 募集要項（巻末）「長期履修申請書」を、入学願書と一緒に提出してください。</p> <p>(2) 入学が許可された場合、合格通知、入学金振込用紙等とともに、許可書を同封して送付します。期限までに必ず入学金を納入してください。</p> <p>(3) 長期履修を希望する志望者は、出願前に大学院指導予定教員と相談し「長期履修申請書」の作成を行ってください。当該志望者は検定料納付後に出願書類に添えて「長期履修申請書」を入試センターへ提出してください。</p> <p>① 長期履修申請書 ② 在職証明書または在職が確認できる書類（職業を有する者に限る） ③ その他、学長が必要と認める書類</p>

和洋女子大学大学院（修士課程）履歴書

※は記入しないでください。

志望専攻 いずれかの専攻を○で囲む	人文科学研究科 英語文学専攻 日本文学専攻	修士課程	願書整理番号 ※
フリガナ			
氏名	性別 男・女		
生年月日	西暦 年 月 日生		
現住所	〒 電話 ー ー 携帯 ー ー		
連絡先 <small>現住所と同じ場合は記入不要</small>	〒 電話 ー ー		
履歴事項	学歴	西暦 年 月	高等学校卒業
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
	職歴	西暦 年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
	資格	西暦 年 月	
		年 月	
		年 月	
現在の勤務先名・職名	有・無 （常勤・非常勤）		
卒業論文（研究）	題名		

長期履修申請書

フリガナ 氏名	⑩
研究科・専攻	研究科 専攻

和洋女子大学長 殿

下記の理由により、長期履修を希望したいので申請します。 西暦 年 月 日

[入学後の研究計画]

[入学予定年度] 西暦 年度

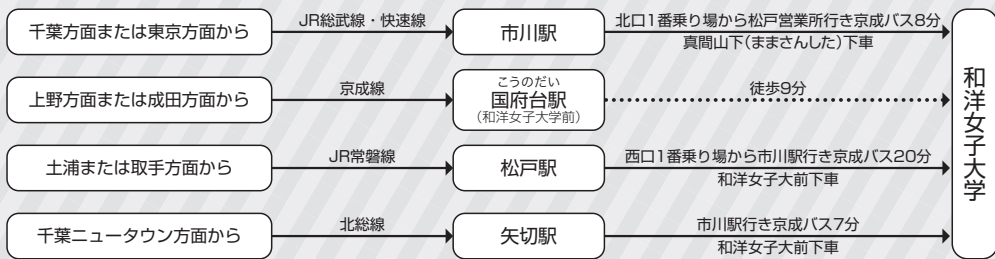
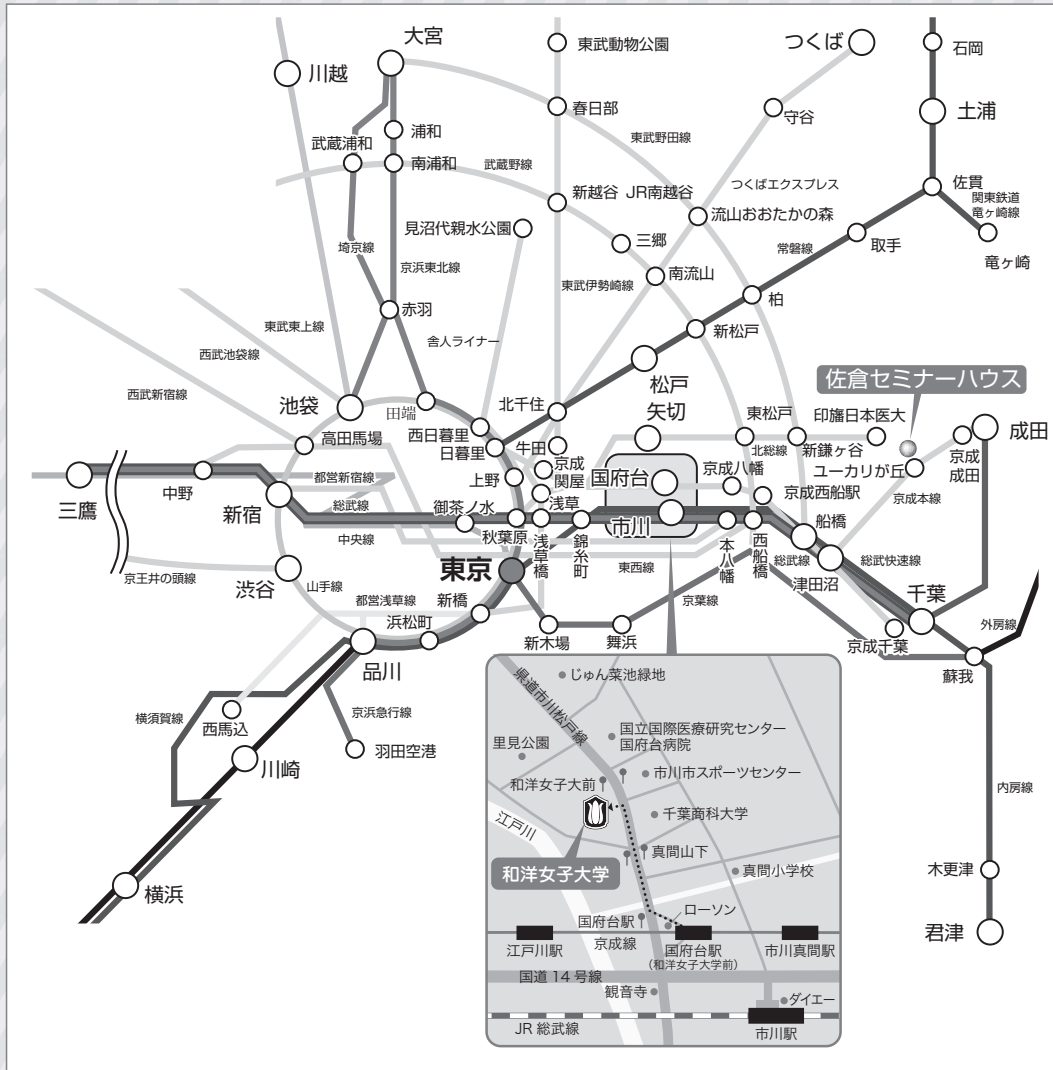
[長期履修計画年数] 西暦 年 月 日～ 年 月 日(年間)

[長期履修の必要性・長期履修計画]

以下は大学記入

研究科長または 専攻主任の意見	研究科長(専攻主任)氏名 ⑩
--------------------	----------------

年 月 日判定	学長承認印
許可 不許可	



和洋女子大学

入試センター

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
TEL. 047-371-1127 FAX. 047-371-1185